

調査・研修報告書（会派個人用）

会派名：里山みらい会議

報告者：坪田 朋人

実施場所：三次市生涯学習センター	実施日：2021年10月20日
<p>■目的・課題・問題事項（調査・研修に先立っての思いや本市の現状 など） 新人議員のための自治体議会特別セミナーin 三次 「議員の資質向上と議会運営の基本」 <改革の底辺から底辺の改革へ></p> <p>新人議員として基本を学ぶことを目的とし、本セミナーへ参加した。課題としては目的にもあるように議員としての資質向上と基本を参考にすることである。本市においては1期目の議員割合が多いため、私の資質向上と基本を学ぶことは重要であると考えた。</p>	
<p>■参考とすべき事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会の役割、機能 議会は議事機関として議会を設置している。→審議、熟議する機関である。 積極的に調査研究を行い、議員力（個としての言い回し）を高めること。議会は審議、議決、議案提出を通じ、政策形成機能を担うが、発揮されていない。 ・二元代表制 現状十分に機能していない自治体が多く見受けられる。議会として二元代表制を理解し追求していくことが議会改革ではないか。 ・通年制議会 議会が監視機能を発揮していこうと思えば、本来通年議会であるべきではないのか。メリット、デメリットあるが、通年議会とすることで自治体の政策の質が上がる。 	
<p>■提言・その他（本市の施策等にどのように活用すべきか など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会基本条例を実践し、より良く見直していくこと。 ・議員一人ですべてをカバーすることはできない。 ・出来ること、決められたことを理解した上で発言すること。 ・住民に評価される議会を目指すこと。 <p>議員それぞれが現状に満足せず、更なる研究、調査を行い恒常的に議員力の向上に努めることが必要である。上記にある事項などもそれぞれがしっかり熟議し、判断していかなければならない。</p>	

※ 調査・研修終了後、一週間以内に会派事務局へ提出してください。